

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年9月10日
【事業年度】	第11期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）
【会社名】	株式会社みずほフィナンシャルグループ
【英訳名】	Mizuho Financial Group, Inc.
【代表者の役職氏名】	執行役社長 佐藤 康博
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目5番5号
【電話番号】	東京 03（5224）1111（大代表）
【事務連絡者氏名】	主計部長 植木 豊
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目5番5号
【電話番号】	東京 03（5224）1111（大代表）
【事務連絡者氏名】	主計部長 植木 豊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月26日に提出いたしました第11期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

（参考1）連結自己資本比率（国際統一基準）

（参考2）当社グループのデリバティブ取引にかかる信用リスク相当額

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

1. 業績の状況

（財政状態及び経営成績の分析）

(1) 総論

[規律ある資本政策の推進]

(5) 自己資本比率に関する分析

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(参考1)

<略>

連結自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

(単位:億円、%)

項目	平成25年3月31日
1. 連結総自己資本比率(4/7)	14.18%
2. 連結Tier1比率(5/7)	11.02%
3. 連結普通株式等Tier1比率(6/7)	8.16%
4. 連結における総自己資本の額	83,445
5. 連結におけるTier1資本の額	64,874
6. 連結における普通株式等Tier1資本の額	48,038
7. リスク・アセットの額	588,235
8. 連結総所要自己資本額	47,058

(訂正後)

(単位:億円、%)

項目	平成25年3月31日
1. 連結総自己資本比率(4/7)	14.19%
2. 連結Tier1比率(5/7)	11.03%
3. 連結普通株式等Tier1比率(6/7)	8.16%
4. 連結における総自己資本の額	83,445
5. 連結におけるTier1資本の額	64,860
6. 連結における普通株式等Tier1資本の額	48,024
7. リスク・アセットの額	587,906
8. 連結総所要自己資本額	47,032

(参考2)

当社グループのデリバティブ取引にかかる信用リスク相当額は以下のとおりであります。

(訂正前)

種類	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
金利スワップ	8,298,548	8,225,671
通貨スワップ	1,557,232	1,905,850
先物外国為替取引	1,249,373	2,411,804
金利オプション(買)	211,055	176,242
通貨オプション(買)	1,167,640	534,976
その他の金融派生商品	962,834	<u>2,310,085</u>
一括清算ネットティング契約による信用リスク相当額削減効果	8,925,383	10,427,131
合計	4,521,302	<u>5,137,498</u>

(注) <略>

(訂正後)

種類	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
金利スワップ	8,298,548	8,225,671
通貨スワップ	1,557,232	1,905,850
先物外国為替取引	1,249,373	2,411,804
金利オプション(買)	211,055	176,242
通貨オプション(買)	1,167,640	534,976
その他の金融派生商品	962,834	<u>2,221,354</u>
一括清算ネットティング契約による信用リスク相当額削減効果	8,925,383	10,427,131
合計	4,521,302	<u>5,048,767</u>

(注) <略>

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

1. 業績の状況

(財政状態及び経営成績の分析)

(1) 総論

[規律ある資本政策の推進]

(訂正前)

・平成25年3月末の連結総自己資本比率、Tier 1比率及び普通株式等Tier 1比率は、それぞれ、14.18%、11.02%及び8.16%となりました。

(訂正後)

・平成25年3月末の連結総自己資本比率、Tier 1比率及び普通株式等Tier 1比率は、それぞれ、14.19%、11.03%及び8.16%となりました。

(5) 自己資本比率に関する分析

(図表13) 連結自己資本比率(国際統一基準)

(訂正前)

	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
	金額(億円)
連結総自己資本比率(/)	<u>14.18%</u>
連結Tier 1比率(/)	<u>11.02%</u>
連結普通株式等Tier 1比率(/)	8.16%
連結における総自己資本の額	83,445
連結におけるTier 1資本の額	<u>64,874</u>
連結における普通株式等Tier 1資本の額	<u>48,038</u>
リスク・アセットの額	<u>588,235</u>
連結総所要自己資本額	<u>47,058</u>

当連結会計年度より新規制を適用しております。その結果、連結における総自己資本の額は8兆3,445億円、リスク・アセットの額は58兆8,235億円となり、連結総自己資本比率は14.18%となりました。

(訂正後)

	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
	金額(億円)
連結総自己資本比率(/)	14.19%
連結Tier1比率(/)	11.03%
連結普通株式等Tier1比率(/)	8.16%
連結における総自己資本の額	83,445
連結におけるTier1資本の額	64,860
連結における普通株式等Tier1資本の額	48,024
リスク・アセットの額	587,906
連結総所要自己資本額	47,032

当連結会計年度より新規制を適用しております。その結果、連結における総自己資本の額は8兆3,445億円、リスク・アセットの額は58兆7,906億円となり、連結総自己資本比率は14.19%となりました。